

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	小児慢性特定疾病登録管理データ運用事業		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	開始年度 :平成26年度 終了予定年度 :終了予定なし		担当課室	母子保健課		桑島 昭文	
会計区分	一般会計		政策・施策名	VI-5-1 母子保健衛生対策の充実を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・平成26年度小児慢性特定疾病登録管理データ運用事業費の国庫補助について(平成26年月日発雇児 第号) ・平成26年度小児慢性特定疾病登録管理データ運用事業の実施について(平成26年度月日雇児発第号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小児慢性特定疾病児童等のデータを全国から集約し、データベースの構築及びその情報の適切な運用を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○小児慢性特定疾病児童等のデータ管理 ○実施主体:独立行政法人、特定非営利活動法人、その他法人 ○補助率:定額						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
		当初予算	-	-	-	11	12
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	11	12	
	執行額	-	-	-	-	-	
執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	小児慢性特定疾病児童等データの研究への提供実績		成果実績	件	-	-	-
	※本事業は、全国より集計される小児慢性特定疾病児童等の治療実績等のデータベースの構築を行うものであり、今後の小児慢性特定疾病対策のためのデータ集積し、治療に寄与する研究に活用してもらうことを目的とする事業のため、目標値を設定することはなじまない。		目標値	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	データベースに登録された児童数		活動実績	人	-	-	-
			当初見込み	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	※執行額÷児童数		単位当たりコスト	-	-	-	-
			計算式	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	小児慢性特定疾病登録管理データ運用事業	11	12	事業規模の増 1			
計	11	12					

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	全国の小児慢性特定疾病の研究データの集積を行う事業であり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	全国の小児慢性特定疾病児童等へ実績を集約している国がデータ構築を行うことがもっとも効率的である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	小児慢性特定疾病のデータ管理であり、難病へ克服という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	直接、データベースの構築できる法人へ委託する。		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	小児慢性特定疾病のみのデータベース構築である。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検・改善結果	点検結果	小児慢性特定疾病は非常に数が少なくデータベースの構築を全国的に行うことにより、より多くの症例をデータベースに集約できる。これにより、今後の小児慢性特定疾病克服へ大きな貢献が見込まれる。				
	改善の方向性	効果的で効率的なデータベースの構築に努める。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	事業の必要性、効率性の観点から、特段問題はない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

平成26年度イメージ

(小児慢性特定疾病登録管理データ運用事業)

厚生労働省
(11百万)

〔 事業計画書の内容審査、事業契約等 〕

【委託】

A 実施主体

独立行政法人
社会福祉法人
特定非営利活動法人
その他法人
(11百万円)

〔 小児慢性疾病児童等のデータ管理の実施 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

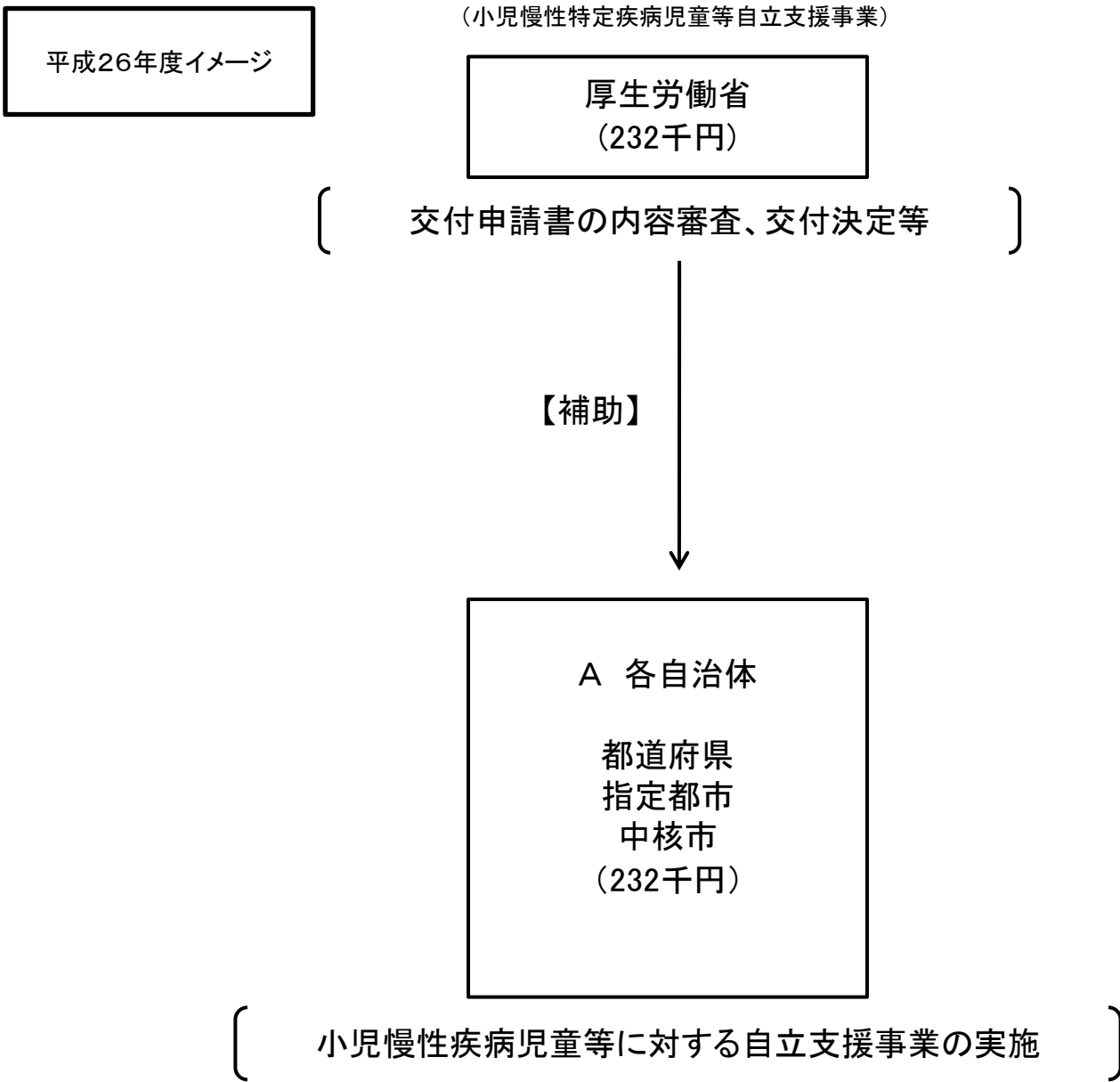
平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了予定年度:終了予定なし		担当課室	母子保健課		桑島 昭文		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VI-5-1 母子保健衛生対策の充実を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童福祉法第19条の22		関係する計画、通知等	作成中				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	幼少期から慢性疾患に罹患しているため、学校生活での教育や社会性の涵養に遅れが見られ、自立を阻害している児童等について、地域による支援の充実により自立促進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○対象者:小児慢性特定疾病児童等 ○給付内容:小児慢性特定疾病児童等の地域の実情に応じたサービスにかかる費用の一部を負担する。 ○実施主体:都道府県、指定都市、中核市 ○補助率:1/2							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	232	232	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (年度)
	実施件数		成果実績	件	-	-	-	-
	小児慢性特定疾病児童等の自立支援を図るための事業の実施について、地域の実情に応じたサービスにかかる費用の一部を負担する事業であり、一定の件数、人数等の定量的な目標値を示すことはできない。		目標値	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	実施件数		活動実績	件	-	-	-	-
			当初見込み	-	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	執行額/実施件数		単位当たりコスト	-	-	-	-	-
			計算式	-	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費負担金	232	232	前年度同額				
計	232	232						

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	小児慢性特定疾病児童等へ支援を行う自治体への補助であり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	全国の小児慢性特定疾病児童等への自立支援事業を行う都道府県、中核市、政令指定都市への補助であり、事業を確立させるため国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	小児慢性特定疾病児童等が地域で自立していくための支援事業であり、小児慢性特定疾病児童等への支援の充実という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	医療費等に関するコストについては疾患やその他病状等によりかかり費用が異り、正確なコストの妥当性についての判断は困難であるが、実施主体や関係する医療期間において、適切な医療の実施の提供が行われていることから、算出した単位あたりコストの水準は妥当であるものと考えられる。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	使途は小児慢性特定疾病児童等に対する自立支援事業を実施する都道府県等へ限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	【小児慢性特定疾患治療研究費】 現在実施されている、小児慢性特定疾病児童への医療費助成制度。 【小児慢性特定疾病医療費負担金】 児童福祉法の改正によって新たに実施される、小児慢性特定疾病児童等への医療費助成制度。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	683	小児慢性特定疾患治療研究事業	雇用均等・児童家庭局			
26-056	小児慢性特定疾病医療費負担金	雇用均等・児童家庭局				
点検・改善結果	点検結果	幼少期から慢性疾患に罹患しているため。学校生活での教育や社会性の涵養に遅れが見られ、自立を阻害されている児童について、地域による支援の充実により自立促進を図る事業であり、小児慢性特定疾病児童等のために体制の整備推進を図る必要がある。本事業は、児童福祉法に位置づけられる重要な事業であり、効率的な運用ができるよう適正な執行に努める。				
	改善の方向性	平成27年1月1日からの施行に向けて、準備を進めていく。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	事業の必要性、効率性の観点から、特段問題ない。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	-	-

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成26年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	小児慢性特定疾病医療費負担金		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度:平成26年度 終了予定年度:終了予定なし		担当課室	母子保健課		桑島 昭文		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VI-5-1 母子保健衛生対策の充実を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童福祉法第19条の2		関係する計画、通知等	作成中				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	長期にわたり療養を必要とし、及びその生命に危険がおよぶおそれがあるものであって、療養のために多額の費用を要するものに対し、健全育成の観点から、患児家庭の医療費の負担軽減を図るため、医療費の自己負担分の一部を負担するための経費である。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○対象者:18歳未満(引き続き治療が必要と認められる場合には、20歳未満)で厚生労働大臣が定める疾病に罹患した児童等 ○給付内容:小児慢性特定疾病の治療にかかる医療費の自己負担の一部を負担する ○実施主体:都道府県、指定都市、中核市 ○補助率:1/2 ※平成27年1月1日より施行予定							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	2,671	2,671	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計		-	-	-	2,671	2,671	
	執行額		-	-	-	-	-	
執行率(%)		-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	実施件数			成果実績	件数	-	-	-
	小児慢性特定疾病児童等の医療費の一部を負担する事業であり、一定の件数、人数等の定量的な目標値を示すことはできない。			目標値	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	実施件数			活動実績	件数	-	-	-
				当初見込み	件数	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	執行額/実施件数			単位当たりコスト	-	-	-	-
				計算式	-	-	-	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	小児慢性特定疾病医療費負担金	2,671	2,671	前年度と同額				
	計	2,671	2,671					

事業所管部局による点検・改善				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	小児慢性特定疾病児童等への支援であり、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	小児慢性特定疾病児童等への支援であり、国が実施すべき事業である。
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	小児慢性特定疾病児童等への支援であり、児童の育成という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	医療費等に関するコストについては疾患やその他病状等によりかかり費用が異り、正確なコストの妥当性についての判断は困難であるが、実施主体や関係する医療期間において、適切な医療の実施の提供が行われていることから、算出した単位あたりコストの水準は妥当であるものと考えられる。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	使途は小児慢性特定疾病児童等に対する支援に限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			【小児慢性特定疾患治療研究費】 現在実施されている、小児慢性特定疾病児童への医療費助成制度。今後は、児童福祉法の改正により、小児慢性特定疾病医療費負担金として、新たに実施する。 【小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費】 小児慢性特定疾病児童等への相談支援など自立のための事業を実施するための事業。
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
	683	小児慢性特定疾患治療研究費	雇用均等・児童家庭局	
	26-055	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費	雇用均等・児童家庭局	
点検・改善結果	点検結果	児童福祉法により小児慢性特定疾病児童等に対する医療の給付を行う事業であり、平成27年1月1日の施行に向けて適正な執行のための準備を進めていく。		
	改善の方向性	平成27年1月1日からの施行に向けて、準備を進めていく。		
外部有識者の所見				
点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
-	事業の必要性、効率性の観点から、特段問題ない。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り	-			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成23年		平成24年	平成25年

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

平成26年度イメージ

(小児慢性特定疾病医療費負担金)

厚生労働省
(2,671千円)

〔 交付申請書の内容審査、交付決定等 〕

【補助】

A 各自治体

都道府県
指定都市
中核市
(2,671千円)

〔 小児慢性特定疾病児童等に対する医療費負担の実施 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					